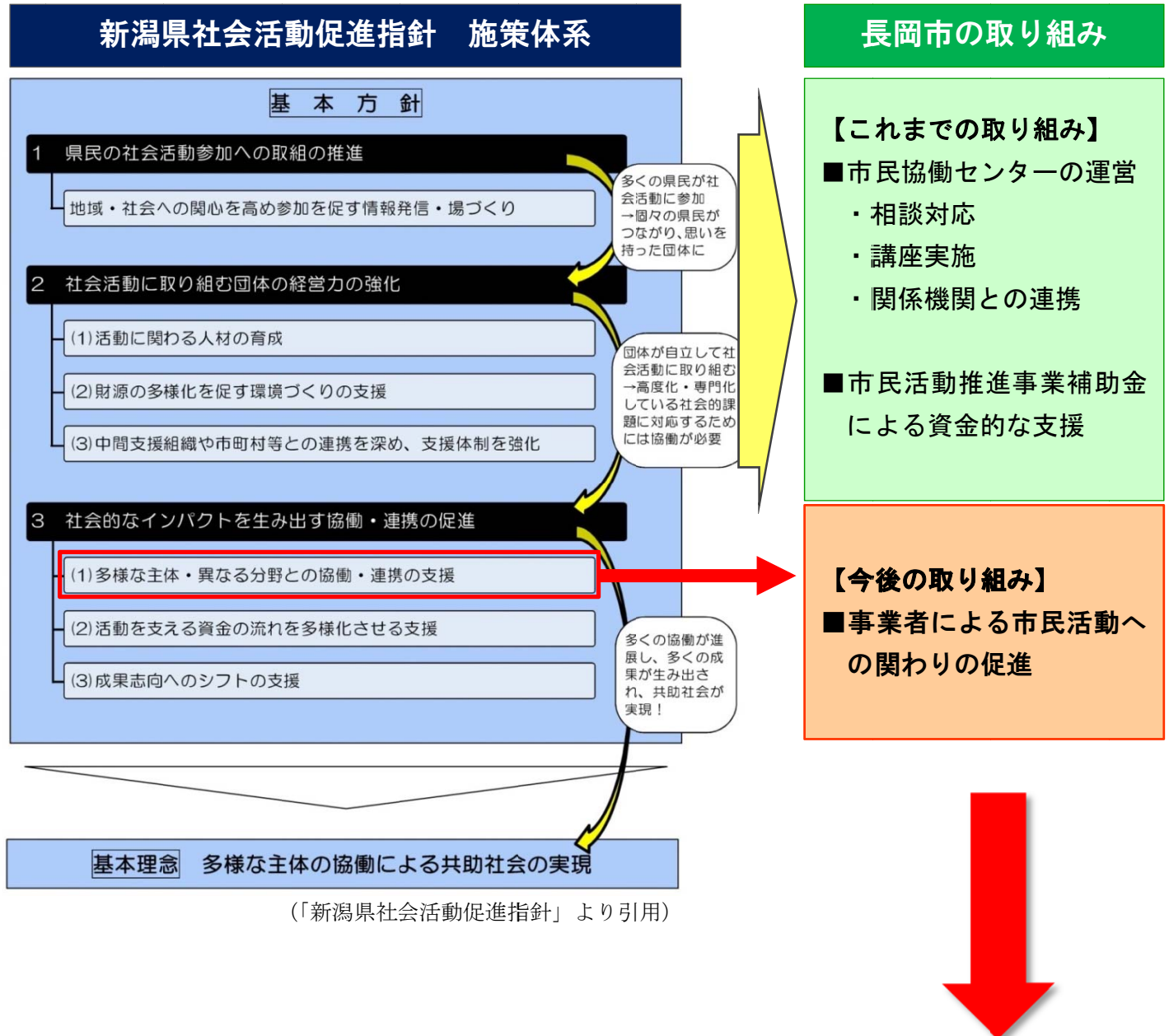


これからの取り組みの方向性について

○新潟県社会活動促進指針（平成29年策定）と長岡市の取り組み



【平成28年度審議会】市民活動推進事業補助金の新たな活用について

①事業拡大コース

活動実績のある団体が新たな事業を生み出す際の初動経費

②連携協働コース

活動実績のある団体が他の団体（任意団体、事業者など含む）と連携・協力することで実施されるもの

■■■事業者による市民活動への関わりについて見えてきた課題■■■

- 1 市民活動への関わり方が、具体的にイメージできない事業者が多い。
 - ☛事業者に対して具体的な事例を提示することが有効
- 2 事業者による関わりを促進するために、考えられる施策は？
 - ☛取り組みを始めるきっかけとなる施策、取り組みをサポートする施策を検討
- 3 補助制度により支援する事業者の活動とは？
 - ☛直接的な事業経営上の効果を期待しない主体的な社会貢献活動を想定

1 事業者による市民活動への関わり方の類型

(1) 事業者自ら主体的に取り組む市民活動

[活動の事例]

○市民活動団体 × 菓子製造業者

アレルギーのある子どもを持つ親の会と、菓子製造業の事業者が協働・連携することにより、アレルゲンフリーのお菓子を開発

役割分担：（市民団体）当事者としての意見取りまとめ、調査企画など
（事業者）アレルゲンフリー素材で美味しい菓子を作るための研究、ノウハウの提供

○市民活動団体 × 酒造会社

ランニングチームと、地元酒蔵が協働・連携して、地域の魅力を発信するマラソンイベントを開催

役割分担：（市民団体）イベントの総合企画、運営
（事業者）仕込み水を活用したエイド運営、参加者へのおもてなし

○NPO法人 × 多様な業種の事業者

若者が主体の法人と、長岡の若手事業者がコラボし、若者目線を活かした新しいインターン事業の実施

役割分担：（市民団体）若者のアイデアを活かした企画・運営
（事業者）インターンの受入れ時に企業視点の長岡の魅力発信

○自主防災組織 × IT事業者

防災に力を入れる団体と、IT事業者が協働・連携し、防災訓練に最新のIT技術を応用した安否確認システムの開発

役割分担：（市民団体）防災訓練の実施
（事業者）安否確認にICTを活用するためのノウハウの提供

(2) NPOへの支援活動

[活動の事例]

○人的資源、商品・サービス、金銭、情報・ノウハウの提供

[株式会社江口だんご]

20年以上に渡り、毎年米百俵まつり当日、宮本・大積・青葉台地区の時代行列や観覧者に対してお休み処を提供し、自社の菓子やお茶の振る舞い

○施設の貸し出し

[杉山工業株式会社]

和島地域の市民活動団体・椿の森倶楽部が、ミニSL乗車会や収穫感謝祭などのイベントを行う際、本社の駐車場、トイレ、野菜の洗い場などを一般開放

○企業見学・職業体験の受け入れ

[「ふれジョブ」協力企業]

支援を必要としている子どもの就労体験活動「ふれジョブ」に対して、子どもたちの職業体験の場を提供

○NPOへの発注、授産製品の購買

[大和電機産業株式会社]

環境系NPO法人の取り扱う雑古紙100%のトイレットペーパーの購入や、福祉系NPO法人への事業発注などを通じて、NPO法人の活動をサポート

2 事業者の取り組みを推進するための施策の方向性

(1) 社会貢献活動に積極的に取り組む事業者をPR

企業イメージの向上や従業員の満足向上など、取り組みのモチベーションとなる事業者のメリットを創出する。

(2) 事業者向けセミナーの実施

事業者の社会貢献活動の意義やノウハウなどを事業者に浸透させることで、事業者による活動を促す。

(3) 多様な主体がつながる場の提供

まちづくりを担う事業者、市民活動団体、地域コミュニティなどが交流できる機会を提供し、連携・協働が生まれるきっかけ作りをする。

(4) 活動に対する資金面での支援

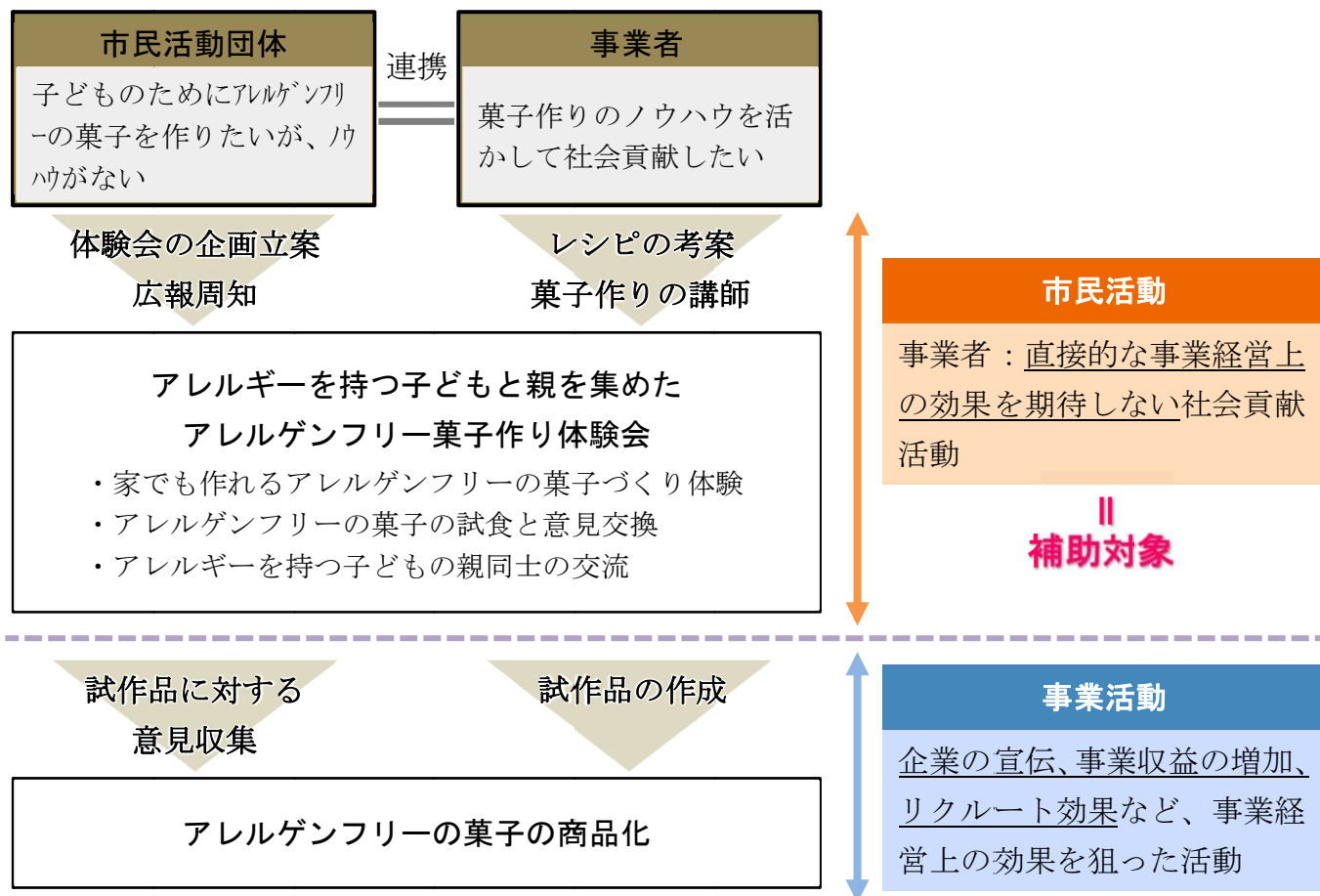
現行の市民活動推進事業補助金に対して、インセンティブを持たせた補助制度の創設を検討する。

〔参考：市民活動推進事業補助金の補助率等
20万円までの全額と、20万円を超える額の80%（上限100万円）〕

3 補助制度により支援する事業者の活動

〔“市民活動”と“事業活動”のイメージ〕

(例) アレルギーのある子どもを持つ親の会が、アレルゲンフリーのお菓子を作るため、菓子製造業の事業者と協働・連携する活動



★事業者による活動への補助は、活動の動機・背景の把握が重要となる★